

新歓コンパ^o

嶋田 恵三

うー苦しい。うmmm 気持ち悪い。僕は目をさました。目を開けると天井がぐるぐる回転している。すぐに目を閉じてしまう。もう一度目を開けるが、まだ天井が回っている。ますます気分が悪くなる。おまけに小便があんなにばかりたまっている。ますます気分が悪くなる。目を閉じて昨日のことを思い出してみた。たしか昨日は新歓コンパがあった。たはす"た。僕の記憶はだんだんよみがえってきたが、今、僕はどういう所で寝ているのかわからない。そんなことより小便をかたが"けることが先だ。便所はどこだ"とあたりを見回すが、目がまわっている上、部屋がうる暗いのでどこにドアがあ

るのかわからぬ。僕の回りには数人の人が寝ているが、誰が寝ているのかわからない。誰かが起きるのを待ったが誰も起きてくれない。「もう限界だ。」と思ったところで立ち上がり、歩き出した。目がまわっているのどまっすぐに歩けない。からから歩きながらドアにたどりつき、廊下を通って便所にたどりついた。(どうして便所のあるところかわかったのかは記憶にない。誰かが起きたんだっけかな〜?) 小便を終え、きりしたのもつかの間、便器を見たら突然、はき気をもよおしたのである。しかし、胃液すら出てくれない。苦しさが増すばかりである。便器を前にしてかがんだとき、はじめて自分のジーンズの汚れに気がついた。おそらく昨夜でる物はすべてはき出してしまったのであろう。汚れたジーンズを見たら、また はき気をも

よおしたが、やはり何も出なかった。

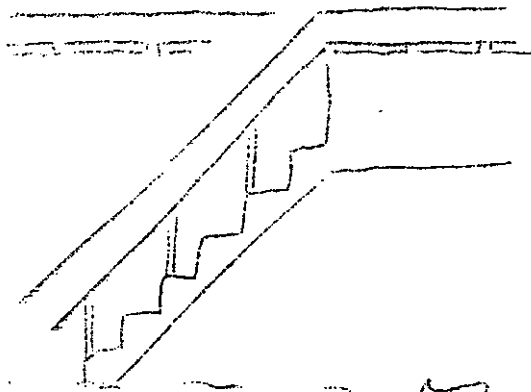
新歓コンパで部室で飲み始め、スロープへ行って騒いだところまでは僕だ、と覚えている。

しかし、スロープから、あの天井の回る酒井さんの下宿まで行った記憶が全くない。いったいあの

空白の10時間に何があったのだろう...

先輩たちの言うことが本当なのだろう

.....僕は信じられない、いや、信じたくない。



そ、そ、そんな
は"か"な